

2024年度（令和6年度）  
学校関係者評価報告書



2025年3月

学校法人帯広コア学園

帯広コア専門学校

## 2024年度 学校関係者評価報告書

### 1. 学校関係者評価委員会

- ・開催日時 2025年3月4日(火)16:30～17:30
- ・開催場所 帯広コア専門学校 13教室

#### 学校関係者評価委員（敬称略）

氏名	所属	属性
奥野 淳一	帯広北高等学校	高校
佐藤 寛之	帯広商工会議所	団体
志村 克哉	帯広電子株式会社	企業
宮原 淑子		家族
漆原 成人		卒業生

#### 事務局

千葉 直樹	理事長兼校長
畠山 晴美	教務主任介護福祉科主任
村川 貴康	情報系学科主任
前田 恭子	歯科衛生士科主任
野尻 志保	医療ビジネス科主任
藤田 薫	事務長

### 2. 評価対象期間

自:2023年4月1日

至:2024年3月31日

### 3. 実施方法、配布資料、公表

学校関係者評価の実施にあたっては、学校関係者評価委員の皆様には「学校自己評価」の結果について事務局より説明し、評価結果に対するご意見をいただきました。いただいたご意見は、本報告書として取りまとめ、今後の教育活動や学校運営の改善に活かし、教育の質向上に努めることとし、ホームページ等に公表致します。

(資料)

- ・2023年度 事業報告資料
- ・帯広コア専門学校 自己評価報告書
- ・学校パンフレット一式

#### 4. 評価基準毎の学校関係者評価

評価項目毎に委員からの評価について報告します。

全員から基準1から基準10まで適切であると評価を受けました。

#### 5. 意見等

- ・地元はこの学校があることをもっとPRしてほしい。
- ・管外の高校へ行く中学生も増えてきている。(今までより早い段階で管外へ流出)
- ・学生が高校に教えに行くなどの活動をしてはどうか。高校ともっと連携して欲しい。
- ・SNSで修行の状況も発信して欲しい。
- ・社会人向けの講座を開講して欲しい。学生の授業に聴講生として来てもらうのも良い。
- ・人手不足(特に中小企業)で、気軽にリスキリング研修に参加できる状況ではないことも認識して欲しい。

#### 6. 学校の見解

- ・十勝唯一の総合高等教育機関として地域社会の変化そして将来を見つめ、常に”学校の価値”を考え、教育の変革を模索している。その一環として、社会人向けICT学び合いのコミュニティを開始し継続中。小学生・中学生向けのICT塾も開校予定。
- ・学校運営は厳しいながらも、業務の効率化と共に、様々なチャレンジへのモチベーション向上を図っていく。
- ・教育課程編成委員会、学生からの授業アンケートを元に、常に最適なカリキュラムを提供できるよう改善を続けている。
- ・学生の個性に合った就職先が探しやすいよう、求人情報を学内のWeb上で共有し、就職率向上に努めている。
- ・学生支援の体制は整備されつつある。昨年度にはハラスメント防止委員会を設置し、今後はネットで目安箱を設置する予定である。ご家族との連携強化は、成人年齢が18歳となった事もあり、PTAとは別の形で行っていきたい。
- ・校舎、施設の老朽化は大きな課題であるが、防災に関しては避難訓練や啓発活動の充実などソフト面で補っていきたい。
- ・財務状況について、財務基盤は安定しているが、単年度収支は厳しい状況である。教育対象者の拡大に向けての活動を継続していく。